

協定留学近況報告書

| | |
|---------------|---|
| 記入日 | 2016年 11月 13日 |
| 留学先大学 | ジーゲン大学 |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):経済学部, (現地言語での名称):Wirtschaftswissenschaft</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: |
| 留学期間 | 2016年8月ー2017年8月 |
| 明治大学での所属 | 情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科__専攻 / __研究科__専攻 |
| 学年(出発時本学での学年) | 学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生 |

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

大学、語学学校の先生に聞いたり、インターネットで情報を集めましたが、とりあえず田舎ということしかわかりませんでした。ジーゲンは協定を結んでいる学校も少ないですし、実際に留学している日本人学生もあまりいないので、直接留学を経験された方にお話を伺うのは難しいと思います。ただ知らなくても何とかできるので大丈夫です。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

| | |
|--|--------------|
| ビザの種類: 学生ビザ | 申請先: 市庁舎 |
| ビザ取得所要日数: 約4週間(まだ取得できていないので詳細は分かりません) (申請してから何日/週間要したか) | ビザ取得費用: €100 |

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

パスポート、経済負担証明書、写真など。

具体的な申し込み手順を教えてください。

授業開始前のオリエンテーションで大学側が手伝ってくれるので心配いりません。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

あなたは誰で何をしに来たのか、どのくらいの期間滞在するのか。ドイツ語です。

ビザ取得に関して困った点・注意点

面接官が非常に早口で威圧的です。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

口座、携帯、荷物すべて現地で調達可能です。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

| | | | | | |
|-------------|---|---------------------------------|---|--|------------------------------|
| 利用航空会社 | Etihad 航空 | | | | |
| 航空券手配方法 | スカイキャナー ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。 | | | | |
| 大学最寄空港名 | ケルン・ボン空港 | 現地到着時刻 | 15:00 | | |
| キャンパスへの移動手段 | <input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え | <input type="checkbox"/> 知人の出迎え | <input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) | <input checked="" type="checkbox"/> タクシー | <input type="checkbox"/> その他 |
| 移動の所要時間 | ミュンヘンから列車で7時間 | | | | |

| | | |
|---|--|-------------------------|
| 空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等 | | |
| 私は 8 月ミュンヘンにいたのでミュンヘンからジーゲンに向かいましたが、列車で約€40 かかりました。通常だとチューターが付くみたいです。 | | |
| 大学到着日 | 09 月 01 日 16 時頃 | |
| 2. 住居について | | |
| 到着後すぐに住居 入居できましたか? | <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ | いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。 |
| 住居のタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他() | |
| 部屋の種類 | <input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他(フラットシェア) | |
| ルームメイト | <input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他() | |
| 住居を探した方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他() | |
| 住居の申込み手順 | 3-4 月ごろ留学生に一齐に案内が送られ、その中に住居に関する事も記載されています。 | |
| 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか? | | |
| もし現地で一人暮らしをしたくても、ドイツは基本的に日本からアパートを借りることはできないので、とりあえず最初は寮に申し込んでおくのが無難だと思います。ドイツはどこも住宅難なので、早く行動した方がいいです。 | | |
| 3. 留学先でのオリエンテーションについて | | |
| オリエンテーションの有無 | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった | |
| 日程 | 9/22-10/15 | |
| 参加必須ですか? | <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加 | |
| 参加費用は? | <input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:€50) | |
| 内容と様子は? | ドイツ語の授業、提出書類の説明、遊び | |
| 留学生用特別ガイド | <input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった | |
| 授業開始日 | 10 月 17 日から | |
| IV. その他、渡航してから必要な手続きについて | | |
| 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは? | | |
| 現地到着後 2 週間以内に市庁舎です。 | | |
| 2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは? | | |
| ありません。 | | |
| 3. 現地で銀行口座を開きましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは? | | |
| 大学ですぐつくれます。 | | |
| 4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは? | | |
| パスポートと住所があれば大丈夫です。 | | |
| V. 履修科目と授業について | | |
| 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか? | | |
| <input type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他() | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(10 月 17-28 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input checked="" type="checkbox"/> その他(教授と交渉) | | |
| 登録時に留学生として優先されることは | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった | |
| 優先が「あった」方はどのように優先されましたか? | | |
| 基本留学生は数に入っていないので、制限がある授業でも教授に了承してもらえれば受講できます。 | | |

| |
|--|
| 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？ |
| |
| 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？ |
| |

| VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。 | | | | | | | |
|---|----|----------|----------------------------|-------------------------|--------|----|----|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 7:00 | 旅行 | | | | | 旅行 | 旅行 |
| 8:00 | | Englisjh | | Regional Economics | German | | |
| 9:00 | | English | | Regional Economics | German | | |
| 10:00 | | Tandem | Europian Competiton Policy | International Economics | German | | |
| 11:00 | | Tandem | Europian Competiton Policy | International Economics | German | | |
| 12:00 | | | | | | | |
| 13:00 | | | | | | | |
| 14:00 | | | Tandem | | | | |
| 15:00 | | | Tandem | | | | |
| 16:00 | | | | | | | |
| 17:00 | | | | | | | |
| 18:00 | | バイト | | バイト | | | |
| 19:00 | | バイト | | バイト | | | |
| 20:00 | | バイト | | バイト | | | |
| 21:00 | | バイト | | バイト | | | |
| 22:00 | | バイト | | バイト | | | |
| 23:00 | | | | | | | |
| 24:00 | | | | | | | |

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

事前に聞いていた通り、確かにジーゲンは田舎ですが、生活するうえで特に困ることはありません。ジーゲンはノルトライン・ウエストファーレン州に属していて、ケルンにもデュッセルドルフにもただで行くことができるので、旅行するにはとてもありがたいです。ただ、電車・バスの本数が少なく、終電も早いので、気を付けないと帰れなくなります。大学の授業はもちろん現地の学生と一緒に同じものを受けるので、当然難易度は高いです。一人一人の学生のやる気・知識も日本とは全く違うと思います。しかしアジア人、特に日本人に対しては寛容です。どこに行っても嫌な思いをすることはありません。住居に関しては当たりはずれが多いですが、とにかくどこでも頻繁に火災報知器が誤作動します。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

もし日本である程度語学力をつけてから留学しようと思っているなら、私は今すぐにも現地に飛ぶべきだと思います。同じことを学ぶにしても、日本で学ぶのと海外でそれを学ぶのでは全く効果が違います。また確かにドイツはドイツ語圏ですが、英語をやりたいのなら語圏は考えなくて良いと思います。もちろん、アメリカ・イギリスなどはまた違いますが、ヨーロッパで英語は必要不可欠なので、やりたくなくても話さなければなりませんし、本気でやれば現地語と英語の二か国語を習得も可能です。実際私は今学期の授業はすべて英語で受けています。またジーゲンには日本人が4-5人しかいませんが、今問題となっている難民の方は街中に沢山います。EU からイギリスがぬけ、難民、テロのこともあり、ドイツを含め今のヨーロッパは確かに安全とは言えません。ただそんな空間に自分の身を置けることはある意味貴重な体験だと思っています。ドイツにきてから三か月ですが、もう三か月たってしまったという思いの方が強いです。以前は留学に対してどこか憧れのような気持ちを持っていましたが、ここに来たからには、この留学を支えてくださった多くの方に恩返すの意味でも、精一杯頑張らなければならないと思っています。毎日必ず何かがかかりますが、おかげで飽きずに毎日が楽しいです。留学前も留学中も不安は尽きなくても、それは当たり前なのでそんなに心配せずに、一度きりの今の時間を大切にしてください。